



# 沖縄地区税関 管内貿易概況(速報)

令和3年6月分

(増減・伸率は対前年同月比)

## ●今月のポイント

### ●輸出

・輸出総額は18億23百万円、対前年同月比62.7%増(4ヵ月連続の増加)

- ・主な増加品目は「一般機械」(2.2倍)、「その他の化学製品」(321.1倍)、「金属鉱及びびくず」(43.3%)  
(主な減少品目は「再輸出品」(▲56.6%)、「精油・香料及び化粧品類」(▲87.9%)、「魚介類及び同調製品」(▲80.7%))
- ・国(地域)別構成比はアメリカ(20.8%)、台湾(20.6%)、韓国(15.1%)、香港(11.0%)、シンガポール(5.1%)

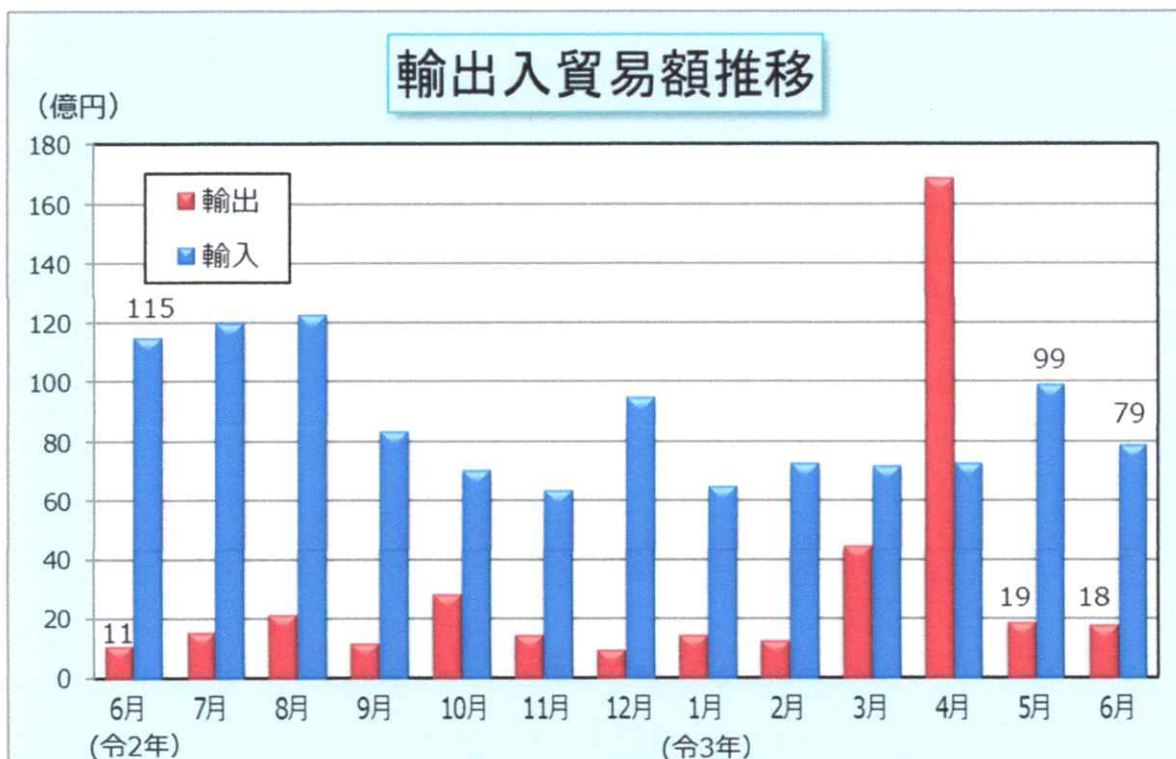
### ●輸入

・輸入総額は78億91百万円、対前年同月比31.4%減(2ヵ月ぶりの減少)

- ・主な減少品目は「天然ガス及び製造ガス」(全減)、「石炭」(▲24.5%)、「一般機械」(▲16.8%)  
(主な増加品目は「電気機器」(58.8%)、「その他の雑製品」(2.2倍)、「照明器具」(6.2倍))
- ・国(地域)別構成比は中国(17.1%)、アメリカ(14.9%)、オーストラリア(14.2%)、カナダ(7.0%)、インドネシア(5.5%)

### ●差引

・差引額は60億68百万円の入超(前年同月は103億85百万円の入超)



1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)	構成比	主要国(地域)(金額・伸率)
1 一般機械 (6億7百万円、2.2倍)	33.3%	アメリカ(1億61百万円、11.8倍) 台湾(1億22百万円、3.5倍)
2 金属鉱及びびくず (3億65百万円、43.3%)	20.0%	韓国(2億22百万円、6.9倍) 台湾(99百万円、▲10.1%)
3 パルプ及び古紙 (2億3百万円、95.7%)	11.2%	台湾(1億10百万円、3.0倍) インドネシア(47百万円、2.1倍)
4 その他の化学製品 (1億79百万円、321.1倍)	9.8%	アメリカ(1億79百万円、全増)
5 肉類及び同調製品 (1億3百万円、7.3倍)	5.7%	香港(89百万円、8.3倍) シンガポール(10百万円、全増)
<p><b>増加品目(増加額・伸率)</b> <span style="float:right">主な増加国(地域)</span></p> <p>1 一般機械(+3億25百万円、2.2倍) <span style="float:right">アメリカ、台湾</span></p> <hr/> <p>2 その他の化学製品(+1億78百万円、321.1倍) <span style="float:right">アメリカ</span></p> <hr/> <p>3 金属鉱及びびくず(+1億10百万円、43.3%) <span style="float:right">韓国</span></p> <hr/> <p><b>減少品目(減少額・伸率)</b> <span style="float:right">主な減少国(地域)</span></p> <p>1 再輸出品(▲57百万円、▲56.6%) <span style="float:right">香港、フィリピン</span></p> <hr/> <p>2 精油・香料及び化粧品類(▲48百万円、▲87.9%) <span style="float:right">香港、台湾</span></p> <hr/> <p>3 魚介類及び同調製品(▲40百万円、▲80.7%) <span style="float:right">香港、グアム</span></p>		

(2) 主要国(地域)別動向

国(地域)名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 アメリカ (3億80百万円、16.9倍)	20.8%	その他の化学製品(1億79百万円、全増) 一般機械(1億61百万円、11.8倍)
2 台湾 (3億76百万円、59.2%)	20.6%	一般機械(1億22百万円、3.5倍) パルプ及び古紙(1億10百万円、3.0倍)
3 韓国 (2億75百万円、6.3倍)	15.1%	金属鉱及びびくず(2億22百万円、6.9倍) 一般機械(29百万円、全増)
4 香港 (2億1百万円、▲40.9%)	11.0%	肉類及び同調製品(89百万円、8.3倍) 再輸出品(31百万円、▲50.6%)
5 シンガポール (92百万円、3.1倍)	5.1%	電気機器(29百万円、全増) 一般機械(28百万円、4.0倍)

## 2. 輸入動向

### (1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)	構成比	主要国(地域)(金額・伸率)
1 石炭 (13億16百万円、▲24.5%)	16.7%	オーストラリア(10億35百万円、▲0.2%) インドネシア(1億86百万円、▲70.6%)
2 肉類及び同調製品 (7億81百万円、4.5%)	9.9%	スペイン(1億55百万円、45.0%) デンマーク(1億40百万円、▲38.2%)
3 一般機械 (7億73百万円、▲16.8%)	9.8%	カナダ(4億37百万円、全増) 中国(1億37百万円、▲76.6%)
4 電気機器 (6億75百万円、58.8%)	8.6%	アメリカ(2億76百万円、56.0%) フランス(2億11百万円、全増)
5 その他の雑製品 (4億50百万円、2.2倍)	5.7%	中国(1億42百万円、8.1%) フランス(1億31百万円、72.3倍)
<p><b>増加品目(増加額・伸率)</b> <span style="float:right">主な増加国(地域)</span></p> <p>1 電気機器(+2億50百万円、58.8%) <span style="float:right">フランス、アメリカ</span></p> <hr/> <p>2 その他の雑製品(+2億44百万円、2.2倍) <span style="float:right">フランス、アメリカ</span></p> <hr/> <p>3 照明器具(+2億28百万円、6.2倍) <span style="float:right">中国、メキシコ</span></p> <hr/> <p><b>減少品目(減少額・伸率)</b> <span style="float:right">主な減少国(地域)</span></p> <p>1 天然ガス及び製造ガス(▲43億34百万円、全減) <span style="float:right">オーストラリア</span></p> <hr/> <p>2 石炭(▲4億26百万円、▲24.5%) <span style="float:right">インドネシア</span></p> <hr/> <p>3 一般機械(▲1億56百万円、▲16.8%) <span style="float:right">中国、韓国</span></p>		

### (2) 主要国(地域)別動向

国(地域)名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 中国 (13億53百万円、▲31.3%)	17.1%	非金属鉱物製品(1億54百万円、16.3%) 照明器具(1億50百万円、9.5倍)
2 アメリカ (11億72百万円、27.9%)	14.9%	電気機器(2億76百万円、56.0%) 穀物及び同調製品(1億59百万円、16.1%)
3 オーストラリア (11億21百万円、▲79.4%)	14.2%	石炭(10億35百万円、▲0.2%) 飼料(39百万円、▲1.3%)
4 カナダ (5億54百万円、6.7倍)	7.0%	一般機械(4億37百万円、全増) 穀物及び同調製品(37百万円、▲16.8%)
5 インドネシア (4億37百万円、▲45.0%)	5.5%	石炭(1億86百万円、▲70.6%) その他の動植物性原材料(1億73百万円、全増)

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。  
《ホームページアドレス <https://www.customs.go.jp/>》
  - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
  - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査部 調査統計課  
沖縄県那覇市港町 2-11-1 那覇港湾合同庁舎 3階  
TEL. 098-862-9650

